2024. 6.15

JUNE
6月号

ともに一通信

各事業所より

編集後記

ともに一	利用者インタビュー	ステップアップともに一	事業所トピックス
ともにードリーム	利用者インタビュー	ポートビズ	事業所の取り組み
スマイルともに一1・2	利用者インタビュー	ともに一ホーム	事業所トピックス

共同生活援助
ともに一ホーム

毎年楽しみにしていただいている家族交流会を今年も行うことができました。
お天気にも恵まれ、利用者の皆さん、ご家族の皆さま、職員の総勢28名で清流でのニジマス釣りやBBQなどを楽しみました。今年は、開始早々次々とニジマスが釣れて、歓声が響いていました。
保護者の皆様はバーベキューを担当して、美味しい昼食を準備してくださいました。
自分たちで釣った魚を炭火で焼いて食べるのは最高！です。普段魚があまり好きではないという方もペロリと召し上がっていました。最後には、マシュマロをあぶりながら、会話がはずみ「来年も行こうね」と早くも来年の約束をして解散となりました。

特定非営利活動法人東京自立支援センター
〒186-0003
国立市富士見台4-11-7-101号
TEL 042-576-9088
FAX 042-576-9144

就労継続支援A型事業所
ステップアップともに一

第三者評価を受審します。
ステップアップともに一は今年度、福祉サービス第三者評価を受審します。第三者評価とは、より質の高い福祉サービスを提供するために、公正・中立な第三者機関による専門的・客観的な立場からの評価を受ける仕組みです。まず（勤務地等の関係で可能な方のみになりましたが）利用者さんと職員で第三者評価についての説明を受けた後、書面での回答をお願いしています。ご家庭の方にもご協力いただくかと思いますのでよろしくお願いいたします。同時に職員の書類提出・現地調査を経て、評価が完成します。結果は東京都の第三者評価結果にて公表されますのでご確認ください。よろしくお願いします

東京自立支援センター第三者評価結果
https://www.tokyo-tomony.org/%e7%ac%ac%e4%b8%89%e8%80%85%e8%a9%95%e4%be%a1/

就労継続支援A型事業所
ともに一

今回は利用者の方にインタビューを行いました。
利用を開始してから8年目になるFさんです。
ステップアップともに一を経て現在ともに一で
作業をおこなっています。

1.作業はどんなことをしていますか？
　→立川作業所でおしぼり包装作業をしています。
　　事務所内で缶バッチつくり等の軽作業を行うこともあります。
2.仕事で大変なことはありますか？
　→疲れると思うことはありますが、
　　大変だと思ったことはありません。
3.やってみたい仕事はありますか？
　→今の作業に満足しているので特にありません。
4.家での過ごし方はどんなことをしていますか？
　→TVゲームをして過ごしています。
5.グループホームの体験をしてみたいと思いますか？
　→家での生活が良いので体験はしたくないです。
6.最近出かけて楽しかったところはどこですか？
　→家族5人でディズニーランドに車で行きました。
7.お給料は何に使っていますか？
　→ガチャキャラ集めに使っています。

就労継続支援B型事業所
ともにードリーム

利用者インタビュー
2019年から通所している利用者Iさんのインタビューです.
外作業では、畑や駐車場の草むしりを頑張ってくれています。ここ最近、昨年の秋頃からはパソコン作業にも挑戦するようになり、今ではダイレクトメールで使用する表の打ち込みから、印刷まで行えるようになりました。

1.B型で頑張っていることを教えてください
　→DMでの重量検品や畑での草むしりです
2.B型で一番好きな仕事はを教えてください
　→畑での草むしりとパソコンです
3.お休みの日は何をしていますか
　→買い物やお父さんとのサッカーです
4.好きなキャラクターを教えてください
　→ピカチュウです
5.将来の夢はなんですか？
　→ドリームでずっと頑張りたいです！

放課後等デイサービス
スマイルともにー1・2

スマイルでは、子どもたちみんなにインタビューしました。

1.みんなと一緒に行ってみたいところはどこですか？
　→M・Aさん　お祭り　かき氷が食べたい
　→Y・Mさん　水族館　スマイルのみんなで行ったことがないから行きたい
　→K・Nさん　昭和記念公園　楽しいからいきたい

2.やってみたい遊びはなんですか？
　→M・Aさん　クレーンゲーム・スライム作り
　→K・Nさん　10円キャッチャー・川遊び

夏の長期休暇ではインタビューを元にお出かけや遊びの企画をしようと考えています。

就労移行・定着支援事業所
ポートビズ

定着支援事業所ポートビズからの活動報告です。
定着支援事業は障害福祉サービス（就労継続支援や就労移行など）を利用して一般就労した障害者の方が就労後3年半後までご利用できるサービスで、現在10名以上の方が在籍しています。

今回、5月上旬のゴールデンウィーク中に、休暇中のご利用者Yさんが、就労移行ポートビズに来所され、【ようこそ先輩】というプログラムで、就職に向けて日々頑張っている訓練生に向けて仕事紹介や働く上での工夫などを話してくれました。就労移行を利用中にやっておいて良かったこと。就職活動中の苦労話なども含めて約1時間の発表で、訓練生は熱心に聞き入っていました。身近な先輩の話を聞く事で、就労がより具体的に感じられ、皆さんが働く将来について考える良い時間となりました。

又、5月下旬には、定着支援ご利用者と3年半の利用を終えた後も、就労を継続している方々による年1回の懇親会を開催しました。13名の方々が集まり、グループディスカッションを行いました。働いてよかったこと、今後の目標、今苦労している事などを話し合う中で、初対面の方々もいらっしゃいましたが、各々が役割を持って話し合いを円滑に進める様子を見て、さすが社会人と大変頼もしく感じました。今後も皆さんが働きやすい環境になるよう、ご利用者と企業の間に立って支援を進めて参ります。

※写真は【ようこそ先輩】中のYさんと、就労移行支援のご利用者達です

編集後記

6月、もう2024年が半分終わってしまったと思うと、時間が過ぎる早さに驚くばかりです。気候が不安定な時期ですが、気持ちは明るく過ごしていきたいですね。（K）